



TITLE:

合宿直前アンケートについて

AUTHOR(S):

CITATION:

合宿直前アンケートについて. 京都大学高等教育叢書 2000, 7: 183-187

ISSUE DATE:

2000-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/53643>

RIGHT:

合宿前後のアンケート結果

合宿開始直前アンケートについて

①あなたは、KKJのホームページにどの程度アクセスしましたか（見るだけでも含む）？（「毎日1回以上」「週3～4回程度」「週2回程度」「週1回程度」「それ以外」から選択）

〈表1：どの程度ホームページにアクセスしたか〉

	京大	慶應
毎日1回以上	1	2
週3～4回程度	10	3
週2回程度	5	3
週1回程度	4	1
それ以外	0	1

②あなたは、この合宿をどの程度楽しみにしていましたか？（「非常に楽しみにしていた」「まあまあ楽しみにしていた」「どちらともいえない」「あまり楽しみにしていなかった」「全く楽しみにしていなかった」から選択）

〈表2：どの程度合宿を楽しみにしていたか〉

	京大	慶應
非常に楽しみにしていた	5	6
まあまあ楽しみにしていた	13	3
どちらともいえない	2	0
あまり楽しみにしていなかった	0	0
全く楽しみにしていなかった	0	1

③あなたは、合宿までのやりとり（授業やホームページ上）について、どんなことを感じていますか？自由にお答えください。

●授業について答えた学生

京大：7名

- ・とまどう点が多く、1から計画を立てるのは大変だった。もっとみんなでいろいろ話せたのではないかな。
- ・最初は何がやりたいのか分からなかったが、だんだん流れにのっていけばよいと思うようになった。もっと討論なんかがあってもよいと思った。事務的な話は、ホームページやメールの方がスムーズにすすむ？
- ・前期だけで非常に短いように思えるが、合宿に向けて話し合えた。もっと早いうちからお互いを知り、また、ゼミのために個人が前もって考えてくるべきだった。
- ・しゃちこばらないで、笑いが起こるように授業が進めばもうちょっとよかった。
- ・大人数だと話さない人、どう思っているか分からない人がある。もっと早くから慶應の授業概要を読んでおけばよかった。
- ・ボディーワークが面白かった。合宿へ向けての議論が多く違和感を感じた。
- ・行き当たりばったりなので、週1回の授業では準備不足だった。特定の人間のパーソナリティやバイタリティで何とかこぎつけた。

慶應：0名

＜表3：授業について（複数回答、以下の表も同じ）＞

	京大	慶應
合宿に関する事務的な議論が多すぎた	2	0
準備不足	2	0
もっと討論や話し合いがしたかった	2	0

●ホームページについて答えた学生

京大：7名

- ・近いようで遠いようでわけの分からない存在で、敷居をまたぐような部分もあった。
- ・土日でも大学のパソコンが使えるばもう少しアクセスが増えた。
- ・慶應の人と何かを決めるのにインターネットでは難しい。
- ・ホームページ上での京大・慶應間のやりとりがいまいち活発ではなく、踏み込みが足らなかった。
- ・ホームページを読むのは疲れた。
- ・ときどき話が難しくなっていてついていけるのか自信がなくなり、書き込みをためらうことがあった。
- ・ホームページ上では様々な話題が取り上げられていて楽しかった。慣れていないので投稿に抵抗を感じた。

慶應：10名

- ・ホームページ上だけでは結論が出にくい。フリートークのコーナーにどのように入っていけばいいのか計りかねることがあった。
- ・ホームページでの議論は時間がかかってまだるっこしい。
- ・離れているぶん、細かい調整がしにくい。顔が分からないので伝わっているか、反応くるのか不安。
- ・顔が見えないので反応や受け入れられるかどうか不安で緊張した。
- ・ホームページでは相手がつかめないのとまどいを感じた。
- ・ホームページで京大と慶應のギャップ、討論の難しさを感じた。
- ・様々な話題が飛び交っていてすごい、すべて理解しておくのかなと思った。
- ・発言の投げ合いで決まらず、声を出せず、時間が足りず、もどかしい。
- ・ホームページは参加人数が適度でコミュニケーションしやすい。ホームページはタイムラグが長く時にコミュニケーションが一方通行。
- ・難しい

＜表4：ホームページについて＞

	京大	慶應
討論できない（時間がかかる）	1	6
相手の顔がわからず不安	0	3
接し方がわからず書き込みにくい	3	1
様々な話題があり楽しい	1	1

●全般について答えた学生

京大：11名

- ・混沌。実態がつかめなかったが面白かった。
- ・思ってたよりいい感じだった。
- ・強い人へ意見が集中してゆく議論の流れが多かった。様々な要素、環境下で意見がコントロールされてゆく場面が多く見られた。

- ・形式の決定に時間がさかれすぎ。
- ・がくがく。ずるずる。くるくる。さばさば。
- ・もう少し双方盛り上がるかと思っていた。
- ・スケジュールを組むとき、けっこうもどかしさを感じた。
- ・いろんなことを決めるのに時間がかかりすぎていた。
- ・それぞれの発言、特に真剣に考えた末の書き込みや発言は面白い。
- ・全体的に時間がなく、合宿の意味を考える時間が足りなかったが、初めての体験だったので有意義だった。
- ・慶應との連絡がスムーズにいかず、開始も遅かった。

〈表 5：全般について〉

	京大	慶應
時間がかかる	5	0

④あなたは、合宿直前の授業（ゼミ）の後に（慶應inokenの人は、火曜日以降；京大「教育とコミュニケーション」の人は水曜日以降）KKJのホームページにアクセスしましたか？

⑤その理由・目的をお答えください。

●「アクセスした」と答えた学生

京大：13名

- ・新たな書き込みを見るため。
- ・新たな書き込みを見るため。
- ・最後まで議論の経緯を追いたかったから。
- ・何か書こうと思ったが結局書かなかった。
- ・合宿までの流れの整理。
- ・なんとなく。
- ・バスタオル情報を知りたかったから。
- ・書き込みをしなければならなかったから。
- ・いつものように、何か面白いことないかのぞいていた。
- ・新たな書き込みを見るため。京大側の合宿に向けての話し合いの報告のため。
- ・直前の授業に欠席したため、情報収集。
- ・合宿に行く前に最新の状況を把握したかったから。
- ・合宿に役立つ情報を得るため。

慶應：8名

- ・京大側の授業の話し合いの結果を知りたかったから。
- ・特に理由はなく、いつも通り定期的に見た。
- ・合宿に関する重要なことを読みもらさないため。
- ・最終段階の方向性を見たかったから。
- ・行く前に話を分かっっておこうと思った。パンフレットを見たかった。
- ・その後の経緯が知りたかった。
- ・いのけん側からのメッセージの反応が知りたかった。
- ・授業概要を書くため。

〈表 6：アクセスした理由〉

	京大	慶應
状況把握するため	3	4
書き込みをするため	3	1
合宿情報を得るため	2	1
新しい書き込みを見るため	3	0
なんとなく	2	1

●「アクセスしなかった」と答えた学生

京大：

- ・時間がなかった。
- ・時間がなかった。
- ・余裕がなかった。
- ・時間がなかった。
- ・後は現地（対面コミュニケーション）でなければ決まらないと思ったから。
- ・専門の実験・ゼミの日程上
- ・ゼミの発表が木曜日にあり、発表後も疲労で見る気力がなかった

慶應：2名

- ・就職活動にふりまわされていた
- ・時間がなかった

〈表 7：アクセスしなかった理由〉

	京大	慶應
時間・余裕がなかった	6	2

⑥あなたは今回の合宿に何を期待していますか？自由にお答えください。

●京大

- ・燃焼。合宿後で、授業やホームページに対する何かが変わること。
- ・初対面の人とどれだけの共通点が探せて、話ができるか試したい。
- ・慶應の人と仲良くなること。大学で考えていることを知り、自分のアピールもする。自分と同じ帰国子女と意見をかわしたい。
- ・色々なものの見方を得られたらと思う。
- ・お酒を飲みたいが風邪気味なので少しにしておこうと思う。
- ・京大のプロトタイプ、慶應のプロトタイプなどのような枠組みをいかに乗り越え、コミュニケーションを成功させるか、その過程を被験者として体験できればと考えている。
- ・自己の（再？）発見。
- ・結団力のいい意味を探る。
- ・珍しい経験で楽しそう。
- ・今のところ期待はない。
- ・自分へのよい刺激になればと思う。

- ・異なる共同体とのコミュニケーションから得られる（与える）であろう経験。
- ・ホームページであまり参加できなかったので挽回したい。慶應の人の考えを吸収し、自分の考え方をよい意味で影響できたら、と思う。
- ・人とのふれあい。
- ・合宿後でも切れないような人間関係がつくれればよい。色々な感じ方・考え方に触れることで、自分の中で新たなものが見つけられたり成長した実感が得られたりしたい。
- ・ほかの人、特に慶應の人がどんなことを考えているのか知りたい。色々な人との話し合いの中で、自分がどのような考えをもっているのかを発見したい。
- ・自分の視野を広げたい。
- ・色々な人の考え方、生き方を知ること。自分の考えを言葉として表現すること。楽しく飲むこと
- ・自分の言葉がどれくらい強力なのか知りたい。
- ・他大学の集団との交流から、自分にプラスになるものがえられればと思う。

●慶應

- ・京大生との違いと共通点を知り、慶應にいる自分を再認識する。
- ・京大について知ること。京大との差を知ること。色々な人と出会うこと。初対面の人とどれだけうち解けあえるかチャレンジ。
- ・京大の文化を知ること。授業の進め方の違い。
- ・東西の異文化交流。学外の人から見たs f cの印象について知ること。
- ・異なる価値観・文化、異なる大学の人たちと意見交換し、深めて、新しい発見をしたい。
- ・違う文化・価値観を持つ人の考えに触れる。ただ単純に楽しむ。友人を作る。
- ・京大にどんな人がいるのか知るのが楽しみ。
- ・広い意味での異文化を体験し、触れたい。
- ・違った大学教育を受けている人同士交流して自分の大学生活を考えたい。オンライン上のコミュニケーションと対面式のコミュニケーションの比較。
- ・なし。

〈表8：合宿への期待〉

	京大	慶應
自己の成長・発見	6	2
異文化体験	2	6
人間関係をつくる	3	1
自分の考えを伝える	4	0
色々な考えを知る	3	0
初対面の人とどこまで話せるかチャレンジ	1	1